



クリスマスに向けたクリスマスリースづくり。もみの木の土台に、松ぼっくりやリボン・クリスマス飾りなどをグルーガン(ホットボンド)で付けて完成です。きれいな飾りで、きっと楽しいクリスマスを過ごしたことでしょう。

4 平成21年を振り返って 芳賀町の話

パブリックコメント

6 芳賀町次世代育成支援行動計画に対するご意見を募集します

未来へつなぐあなたの納税

8 税務課からのお知らせ

10 町消防団が通常点検

芳賀中2年生

11 マイチャレンジ推進事業で職場体験

地域のおもしろい話、変わった出来事

12 タウンレポート

情報いっぱい

16 はがタウンインフォメーション

株式会社ショーワ4輪開発センター

20 工業団地からこんにちは 集まれ!趣味仲間

落葉たきも「野焼き」?

21 環の町芳賀 知恵の環館だより

お便り待ってます

22 あなたの声を聞かせてね! 健康ライフ

関口さんのイチゴ

25 果物大好き! わたしは3歳

青木の親戚先生② - 酒井良清物語 -

26 続・ふるさとこぼれ話



人のうごき

平成21年11月末日現在
(住民基本台帳登録者数)

人口 16,760人(-19人)
男 8,388人(-16人)
女 8,372人(-3人)
世帯数 5,100戸(+1戸)

・転入...22人 ・死亡...23人
・転出...31人 ・婚姻...9件
・出生...13人 ・離婚...2件

1月ごみカレンダー 環境対策課 ☎028(677)6041

収集地区	祖母井・稲毛田 上稲毛田・給部 芳志戸・八ツ木	上延生・下延生 与能・打越新田 東高橋・西高橋	下高根沢 東水沼 西水沼・北長島
不燃ごみ・ビン類・衣類布類	18日(月)	19日(火)	20日(水)
紙・カン ペットボトル	7日(木) 22日(金)	8日(金) 25日(月)	12日(火) 26日(火)
可燃ごみ	上記黒字の地区は火・金 上記赤字の地区は月・木		
家庭粗大ごみ個別回収	27日(水) 個別回収(事前に申込が必要)		



携帯サイトからも
確認できます。



▲鈴木モコさん (西高橋)

1月の納税

- ◆介護保険料 4期
- ◆国民健康保険税 7期
- ◆後期高齢者医療保険料 7期

2月1日までに納めてください。

☎税務課納税係
【☎028(677)6013】

新年おめでとうございます。

町民の皆さまには、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと、謹んでお喜び申し上げます。また、旧年中は町政運営に對しまして、深いご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年のもるいニュースとして世界陸上ベルリン大会女子マラソンに出場した芳志戸在住の赤羽有紀子選手の活躍は、青少年をはじめ私たちに勇気と感動を与えてくれました。町民挙げての応援は、町民の一体感を高め、芳賀町の名を全国にアピールできたものと思います。

新しい年を迎えても、世界的に景気回復の兆しが見えず、雇用情勢は好転しません。昨年国では、景気対策を最優先とした補正予算が組まれ、県でも雇用維持・確保に向けた取り組みがなされました。町でも国・県と一体となり、安全・安心に暮らせるまちづくりのためにまい進してまいりました。

このような中で、全国的に行財政改革の推進が求められています。町では、平成20年度から行政評価システムの導入を図り、町民の皆さまの参加を得て、一層信頼を得られる施策を進めてまいりました。

新年度の重点事業として①保育園の建て替え準備など子育て支援の充実②生きがいサロンや介護ボランティア制度の準備など高齢者福祉の充実③農産物のブランド化や農地流動化など農業振興の充実④光の道事業を利用した情報化の推進の4事業を挙げました。

今年も「町民の皆さまが本当に望まれるサービス」が実現できるよう行政運営に取り組み決意です。なお一層のご協力をお願いし、年頭のあいさつといたします。



芳賀町長
豊田 征夫

あけましておめでとうございます。町民の皆さまには、お健やかに新年を迎えられたことと拝察し、心からお喜び申し上げます。

私たちは昨年、歴史に残る大転換を経験しました。難攻不落と思われていた自民党が野に下り、民主党が国民の圧倒的支持を得て政権交代を成し遂げました。鳩山内閣が誕生し、それに続く予算の事業仕分け作業が、国民の目の届くところとなりました。各種の予算も制限され、直接的に各地方自治体まで大きな影響を受けそうです。

そして、今までにない不景気の嵐にあえいでいます。町の税収減も含め、この現実から地方行政も厳しい財政運営を強いられています。この事実を踏まえ、さらなる行政改革にも努めなければならない責任を感じています。その反面、町政への満足度調査の結果をおろそかにすることなくまちづくりを進めなければなりません。住民サービスが低下しないよう、議会としても町民の負託に応えるために、機能を十分発揮していきたいと思っております。

政権交代の変化には驚かされることが多いのも現実のことです。夢と希望を常に持って、社会の変化に前向きに対応し、子育て支援の充実・高齢者福祉の充実・農業の振興・情報化の推進、さらには商業・地産産業の活性化などを進めるために、執行部と議会が理解し合い、町民本位の町政を推進し、平成22年が輝かしい年であったと振り返ることができ得るよう、議員の意識の高揚を図りながら議会の機能を最大限に発揮していく所存でございます。

今後とも、町民の皆さまには、議会に對しましてご理解とご協力をお願い申し上げます。新年のあいさつといたします。



芳賀町議会議長
大林 幹侑